岡　美穂子　特殊史料部門　准教授

【研究活動】

研究テーマ　中近世移行期対外関係史、キリシタン史

〔論文〕岡美穂子「世界史の中の石見銀」石見銀山遺跡 関連講座記録集 島根県教育委員会、pp.2-30、2021年／「グローバルな視点から見た南蛮貿易と石見銀山 予稿」石見銀山研究、No.1、pp.8-24、2021年（招待有）／岡美穂子「海と権力 宣教師報告に見る畿内＝九州移動ルートの分析を手掛かりに」国立歴史民俗博物館研究紀要、Vol.223、pp.387-405、2021年（査読有）（招待有）／岡美穂子「銀の島日本に関する情報をめぐって スペイン・ポルトガルのアジア戦略」鹿毛敏夫編『硫黄と銀の室町・戦国』思文閣出版、pp.25-52、2021年（招待有）／岡美穂子「大航海時代のキリスト教と東アジア」東アジア文化講座1巻 染谷智幸編『はじめに交流ありき--東アジアの文学と異文化交流』文学通信、pp.85-94、2021年（招待有）／岡美穂子「キリスト教の伝来と日本社会」上島亨・佐藤文子編『日本宗教史 第4巻 宗教の受容と交流』吉川弘文館、pp.297-320、2020年（査読有）（招待有）／岡美穂子「マカオからみる十六・十七世紀の日・タイ関係」飯島明子・小泉順子編『世界歴史体系 タイ史』 山川出版社、pp.198-202、2020年（招待有）／岡美穂子「キリシタン」日本思想史事典 丸善出版、2020年（査読有）（招待有）／岡美穂子「近代の日本とマカオ、そしてポルトガル―香港および中国との関係という視点から」貴志俊彦・朱益宜・黄淑薇（共編）『描かれたマカオ―ダーウェント・コレクションにみる東西交流の歴史』、pp.156-165、2020年（招待有）

〔書籍等出版物〕Sousa, Lúcio de・岡, 美穂子「増補新装版 大航海時代の日本人奴隷 : アジア・新大陸・ヨーロッパ」中央公論新社、252p、2021年

〔講演・口頭発表等〕岡美穂子「グローバルな視点から見た南蛮貿易と石見銀山」第一回石見銀山研究会、2021年（招待有）／岡美穂子「戦国武将たちの南蛮船誘致合戦」おおいた大友学セミナー 戦国史シンポジウム 戦国大名と鉱物物資、2021年（招待有）／岡美穂子「キリシタン―日本的なものが生じた背景―」世界文化遺産登録2周年記念「潜伏キリシタンの祈りの世界」展記念講演、2021年（招待有）／岡美穂子「ポルトガル船の入港地変遷をめぐって 日本銀との関連から」大村市主催令和２年度郷土史講演会、2020年（招待有）

〔科学研究費補助金による研究〕「イエズス会の日本人宣教者：元仏教僧侶の分析を中心に」（研究代表者 岡 美穂子）／「マルチアーカイヴァル的手法による在外日本関係史料の調査と研究資源化の研究」（研究代表者 保谷徹）／「アジア地域史研究資源としてのポルトガル編年史料典籍とモンスーン文書の研究」（研究代表者 岡 美穂子）／「西欧・中国・日本史料による16-17世紀東アジア海域史の総合的研究 研究課題」（研究代表者 中島楽章）／「東アジア海域世界における南蛮貿易の構造と関係都市社会の発展」（研究代表者 岡 美穂子）／「History of Japan-Southeuropa in 17th Century」（研究代表者 ）

【所・学内業務】

〔史料採訪〕松尾大社での調査・撮影

【所・学内行政】

〔学内〕情報基盤センター／学術資産アーカイブ化推進室

〔所内〕前近代日本史情報国際センター運営委員会／電子計算機緊急対応チーム／情報支援室

【学外活動】

〔委員会〕{committee\_memberships}

〔経歴〕国立歴史民俗学博物館／東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所／国立国会図書館